

事業所名		公表日				
ウィズ発達支援センター 放課後等デイサービス		令和7年2月				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		居室の狭さはありますが、外活動等を取り入れ活動しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		配置基準を満たし、児童指導員加配も取得しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		○	必要に応じた配慮や構造化は実施しています。	建物の特性上不足しているバリアフリー化への改善が必要です。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		業務については担当制にて実施し、PDCAサイクルを基にミーティング等で状況を確認しています。また、職員面談を実施し業務目標に対しての振り返りを実施しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		随時又は連絡帳や個別面談等にて意見の把握に努めています。また評価表を基に意見を把握し、必要性を感じるものについては内容を検討し、業務改善を図っていきます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		各法人部会やミーティングにて意見を挙げてもらい、改善を図っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		外部評価は実施しておらず、必要性の検討をしていきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		法人内研修の他に、必要に応じて外部研修に参加しています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		支援プログラムの作成を行い、評価表と共にホームページにて公表します。またお便りにて周知する予定です。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		保護者・相談支援専門員からのアセスメントや援助方針、ケア会議等での情報を基に放課後等デイサービス計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		ミーティングにて支援計画の原案の見直しや支援について確認、共有、検討を行っています。	兼務職員については申し送りを実施しているが、毎回ミーティングに参加できない事は課題です。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		職員間で内容を共有し、支援内容に基づいた支援と記録を実施しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		ご家庭で実施した各種検査結果をいただいたり、相談員からのアセスメント、日々の様子を観察し状況確認を行っています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		アセスメントや支援会議の内容等を踏まえ各項目を設定しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		スタッフ間で検討し立案しています。実施については担当を設け、利用者の意見も取り入れながら計画しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		季節や活動内容、個人の目標や最近の様子、天候等総合的に勘案した上で設定し、支援しています。	

適切な支援の提供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		利用者のニーズ(宿題や運動等)や最近の状況、課題や可能性に応じて、個別・集団活動を組み合わせ計画を作成しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		開始前に揃ったスタッフで打ち合わせや申し送り、分担等を確認しています。また必要に応じて情報の周知を行なっています。	参加出来ない職員に対する申し送りが課題です。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		その日、又は翌日にスタッフ間で必要に応じ振り返りと共に記録の記入、ミーティング、LINE等での共有を行なっています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		日々の様子や個別支援計画に基づき記録を行なっています。またそれを基にミーティングや会議等で検証、改善を行なっています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		半年に1度以上のモニタリングを実施しています。また、必要に応じて計画の見直しを実施しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		将来を成長を見据え、基本的ADLの向上や、自己肯定感の向上が図れるよう、地域のイベントや屋内外活動、季節に応じた活動を計画し、それぞれの特性に応じた支援を行なっています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	○		活動やルール等、必要に応じて自分で考え、選択できるように配慮した支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者や保育士等、実際に現場で支援しているスタッフが参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		会議に参加したり、電話での情報共有等を実施しています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		事業所懇談会やケア会議、又は随時電話にて確認を行っています。送迎時も口頭で双方向で連絡を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		利用開始前に情報提供を受けたり、就学前の会議にて情報共有を行っています。特に同法人内の児童発達と相互に理解を図っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		必要に応じて移行支援会議への参加をしています。また、求められた際には情報提供を行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○			今年度関連する研修参加の機会はなくありませんでした。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		計画された交流は実施していませんが、公園等の活動の際や地域のイベント参加時に一緒に混ざり交流する機会はあります。	児童館等の現状を把握していく必要性があります。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	○		自立支援協議会主催の会議や、南部地域事業所懇談会へ参加しています。	
保護者への説明等	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		希望制により個別面談を実施しています。また、連絡ノートやモニタリングの実施、送迎時等に情報を共有し、共通理解を図っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		家庭での悩みや、療育方法等、個別の相談や個別面談、支援会議の際に提案や対応をしています。また、研修開催案内の掲示を行っています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		見学、利用契約時に、書面と口頭での説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		計画作成の際、又は必要に応じて随時意向を確認しています。	
保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		相談があった際には支援会議での共有・提案の他に、その都度必要に応じて面談・相談・支援を行っています。	任意面談が少ない為、周知は必要です。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		保護者会等の活動は現在行なっておりません。必要性については例年のアンケート等より、意見が分かれている現状です。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	苦情受付窓口を設け、適切な対応を心掛けています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○	年4回程度お便りを発行すると共に、年3回程度ホームページにて活動報告を掲載しています。また、行事詳細等は参加者に個別にお便りやLINEで発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	個人情報に配慮し、サービス情報提供同意書、又肖像権・著作権の使用に係る同意書等に記載された項目を遵守しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○	必要に応じて、書面や文字板、写真、タイマー等で工夫し配慮を行っています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○	業務継続計画を策定また、地域の集會に法人として参加、避難訓練等を地域に周知し実施しています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○	各種マニュアルを策定しています。適宜必要に応じて見直し、保護者に周知をしています。また、訓練の実施も行っています。	マニュアルについて保護者に対する認知度は不足していると感じます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○	業務継続計画を策定し、法人内研修、訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○	事前に相談員からのアセスメント情報や、契約の際に確認しています。また随時変更があった際には保護者より情報提供を受けています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○	アレルギーをお持ちの方に対しては、事前に相談員からのアセスメント情報や、保護者から指示書を確認させていただき、対応しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○	活動場面毎の計画を作成しています。研修や訓練については法人内訓練の他、ミーティング等で確認を行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○	R6年度に安全計画の策定行っています。	取組内容については今後周知を図る予定です。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○	随時ヒヤリハットの記入を行い、法人部会、部署ミーティングで内容・要因、対策の確認を行っています。又、必要に応じてモニタリングを実施しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○	虐待防止委員会への参加や振り返りシートの実施の他に、年1回以上の法人内研修、管理者向け研修等に参加しています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○	対象児童はいませんが、虐待防止委員会への参加、身体拘束に関するマニュアルに従い、必要なプロセスに対応しています。		